

2013年6月18日

スープラマックス型 BC “CAPE HENRY“ を引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 慎次郎，本社：東京都港区）は、6月18日（火）、呉事業所（広島県呉市）にて建造中の BASIC ETERNITY LINE S.A.向けスープラマックス型 BC “CAPE HENRY“（ケープ ヘンリー）を引き渡しました。

本船は、高い汎用性、優れた貨物積載効率を持つ”Future 56”スープラマックス型バルクキャリアで、省エネ装置として、船尾部に L.V. フィン(Low Viscous Resistance Fin)を装備し、推進効率の向上を図っています。

また、30 トン吊りデッキクレーン×4 基を装備し、多様な荷役条件に柔軟に対応。主機関はコモンレール方式の電子制御式「DU-WÄRTSILÄ 6RT-flex50B」を装備しています。

当社は、これからも高い技術力で世界のお客様にご満足いただける船舶を開発・建造してまいります。

<主要目>

全長	:	190.00メートル
幅	:	32.26メートル
深さ	:	18.10メートル
喫水	:	12.735メートル
総トン数	:	31,538トン
載貨重量トン数	:	約 55,782トン
主機関	:	DU-WÄRTSILÄ 6RT-flex50B
乗組員数	:	25名
航海速度	:	14.5ノット
船級	:	NK